

安 保 法

不安が広がる若者

別 男

筆者も多かった。青森市のアルバイト佐々木千夏さん(24)は「安心して生活できる世の中の方がいい」と語り、米沢市のNPO法人職員堀仁美さん(26)も「不安を抱えて暮らすような状況を次世代に残したくない」と話した。

一方、賛成する回答者は、中国や北朝鮮による不安定な東アジア情勢への対応力強化を理由に挙げた。

栗原市のNPO法人職員高橋由香さん(34)のように「法案の自身が分からない」などの理由で、「その他」を選んだ回答者も約2割いた。

は7割 「賛成」は2割

『あなたたちにはこれ以上説明しても分からない』というもの。民主主義、立憲主義の基本をないがしろにしている」

一市民に与える影響は。「諸外国から『日本はどうとう戦争ができる国になった』と見られれば、東北の市民にも危険が及ぶ。東日本大震災の時に尽力してくれた自衛隊活動のリスクが増えることに不条理を感じる」

一市民に問題点を訴えてきたが、手応えは。「弁護士会は街頭活動や勉強会を実施してきたが、若者の参加や署名への協力者が増え、以前とは雰囲気が大きく変わってきた。衆議院を通過しても審議が終わったわけではない。問題点を訴え続けていく」

問題点訴え街頭活動や勉強会 「若者の参加者増加」



仙台弁護士会憲法委員会幹事
宇部雄介さん(31)

河北新報社の「東北100人緊急アンケート」で「反対」の声が多数を占めた安全保障関連法案。仙台弁護士会の憲法委員会幹事として、積極的な発言を続ける若手弁護士の宇部雄介さん(31)に法案の問題点や若い世代の反応などを聞いた。

一安保法案の問題点は。「集団的自衛権の行使容認は歴代政権が積み重ねた解釈に反し、憲法違反だ。本来、憲法改正を経ずに成立させようがない」

「説明も全く不足している。強行採決に踏み切った政府の姿勢は

日本大震災と東京第1原発事故の復興し、国の補助金給したとされる事島地検は15日、補償法違反の罪で、容疑の葉前会長で会社役員容疑者(67)一同町

人は共謀し2013年4月9日ころ、復興事業の一環として町内の夏祭りなどで、経費を増した領収書や虚偽の実績報告書を経済産業省に提出。12年度分の補助金約421万円を不正に受け取ったとされる。



◇…籠の中で子猫が一休み。宮城県山元町の橋元商店で飼っている生後2カ月の「ユコ」は、商品台がお

被告らが関与したとみて、計約3800万円の支払いを求める訴えを福島地裁に起こしている。

三重・東名阪道のバス事故
目立つブレーキ痕なし

三重県四日市市の東名阪自動車道で起きた大型観光バスと大型ダンプカーの事故で、現場の路面に目立ったブレーキ痕がないことが15日、

捜査関係者への取材で分かった。バスの男性運転手(50)＝岡山市北区＝が前方をよく見ずにダンプに追突した可能性もあるとみて詳しい状況を調べる。

三重県警は自動車運転処罰法違反(過失傷害)容疑などでバスを運行したロウズ観光(岡山県倉敷市)を家宅搜索。バス運転手は左足骨折の

重傷で、県警は回復を待つ状況で。捜査関係者によると、バスに設置されたドライブレコーダーの映像では、走行車線を走っていたバスは前の車が追い越し車線に移った後、前にいたダンプに追突した。路面には急ブレーキをかけたようなタイヤの痕はほとんどなかった。

緊急のお知らせです

太陽光発電と上手く組み合わせる

最新の情報